

実技検定・チェックシート

氏名：_____ 会員番号：_____ 認定 NSCA-CPT · CSCS
 検定日：____年____月____日 検定員名：_____ 印

特記事項：医学的な問題により、規定の試技ができない場合は、検定お申し込みの際にあらかじめご連絡ください
 補助具（ベルト、リストバンドなど）の使用が必要な場合は各自でご用意ください

1. ハングクリーン：使用重量— kg		総合評価	P · F	/28
A. 必須項目				
① スタート姿勢	適切なスタンスとグリップ：肩幅～腰幅、つま先やや外向/クローズドグリップ、肩幅よりやや広め 適切な姿勢：背筋は真っ直ぐ、肩をバーベルの若干前方か真上に保持			4段階評価 4・3・2・1
② キャッチ姿勢	適切なクオータースクワット姿勢がとれている			4・3・2・1
B. その他チェック項目				
③ ストレートアップ	肘を伸ばしたままバーが体から離れない			4・3・2・1
④ フルエクステンション	十分な股関節、膝の伸展および足関節の底屈、シュラッグ			4・3・2・1
⑤ キャッチ動作	リバースカールにならない、鎖骨と三角筋前部でバーを支える			4・3・2・1
⑥ 爆発性	下肢の伸展による爆発的な動きである			4・3・2・1
⑦ 全体的な流れ	なめらかで途切れのない一連の動きである			4・3・2・1
2. バックスクワット（パラレル）：使用重量— kg		総合評価	P · F	/28
A. 必須項目				
① パラレル	大腿中央部がほぼ床と平行になる			4・3・2・1
B. スタート姿勢（ハイバー位置）				
② スタンス/グリップ	肩幅～肩幅より広め、つま先やや外向/クローズドグリップ、肩幅よりやや広め			4・3・2・1
③ チェストアップ	肘を上げ、しっかり胸を張る、正しいハイバー位置			4・3・2・1
C. 動作コントロール				
④ 体幹コントロール	上体が過度に前傾しない、安定した姿勢を保つ			4・3・2・1
⑤ 膝とつま先の位置	膝はつま先の延長線上			4・3・2・1
⑥ スピードコントロール	下降・上昇局面が一定スピード			4・3・2・1
⑦ 全体的な流れ	なめらかで安定した動きである			4・3・2・1
3. ベンチプレス：使用重量— kg		総合評価	P · F	/28
A. スタート姿勢				
① 5ポイントコンタクト	適切な5ポイントコンタクトが保たれているか			4・3・2・1
② グリップ	プロペリッド（クローズド）グリップ、肩幅よりやや広め（上腕水平位で、肘90度）			4・3・2・1
B. 動作コントロール				
③ バーを下ろす位置	バーベルを、ほぼ乳首の高さで、胸に触れるところまで下ろす			4・3・2・1
④ 前腕の位置	前腕は床と垂直、手首は真っ直ぐで肘の上に位置する			4・3・2・1
⑤ スピードコントロール	下降・上昇局面が一定スピード、肘を十分に伸ばすがロックしない			4・3・2・1
⑥ バウンディング	動作の切り返しでバウンドさせていない、完全に停止しない			4・3・2・1
⑦ 全体的な流れ	なめらかで安定した動きである			4・3・2・1